

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	○食事を楽しむことのできる支援 利用者様の希望により、おやつ作り、食事作り、準備、片付けを行っているがイベント時など機会が限られており、もっと利用者様と職員と一緒にできる工夫を増やしていきたい。	イベント時に限らず、何気ない一日であっても、利用者様が出来る事、食事の準備や、調理、片付け、職員と一緒に又は家族と一緒に食事を楽しめる支援をする。	利用者様にとって食事は楽しみの一つであるので、食材づくり(畑による家庭菜園)等からの取り組みや、手続き記憶を活かし調理や準備、片付けを手伝って頂く。残存機能を使用しながら食事に対し興味、楽しみを持って頂けるように取り組む。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。